
少年と色と戦争と

桜庭音操

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

少年と色と戦争と

【Nコード】

N1420L

【作者名】

桜庭音操

【あらすじ】

いつもと変わらない平日の水曜日。

少年にとって変わった事と言えは、今日高校に遅刻しそうになっているだけだ。そんないつもと変わらない一日のハズだった――。

Color #0

とある巨大都市。

流行の最先端にいるこの街は、常に新しい物を求める若者や、物珍しさに惹かれた中高年で大盛況だった。昼は人混みで賑わい、夜はネオンの光で眠らない街として有名だった。

そして、その巨大都市を仕切る組織のボスが突然、一年前に死亡した。

——組織に名は存在しない。

ただ、その代わりに7つの色で分けられていて、赤・青・黄・緑・紫・白にそれぞれ8人居る幹部が一人ずつリーダーとしてボスに任されたエリアを行動する。7つ目の色はボスとボスが集めた精鋭20人と幹部2人が所属する『黒』。

『黒』に所属する人間は権利が与えられ、都市の”裏”では好き放題やっていた。

だが、都市を手に入れたボスは独裁行動を行うようになり、独裁者に成り果てたボスについて反逆を起こした。

確かに、反対しボスに着いた人間も居たが、下っ端数十人に『黒』の精鋭5人では圧倒的に数で負けていた。

——そして、組織は潰れ反逆を起こした人間達は、6色のチームに別れ、”裏”の都市を司る『黒』になる為に——戦争を開始した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1420/>

少年と色と戦争と

2010年10月10日00時32分発行